

アートトークイベント

炭鉱の記憶

ART CAFE

「奔別アートプロジェクト」「川俣正プロジェクト」、今年の三笠は炭鉱の記憶、まちの記憶をフィールドに興味深いアートプロジェクトが用意されています。各プロジェクトの情報発信とともに“より興味深く、楽しめる”ためのイベントとして、関係する様々な方、また参考となる有識者によるアートトークを行います。

6月16日（土） 川俣正プロジェクト プログラム

vol.1 12:00～13:30 菊地拓児

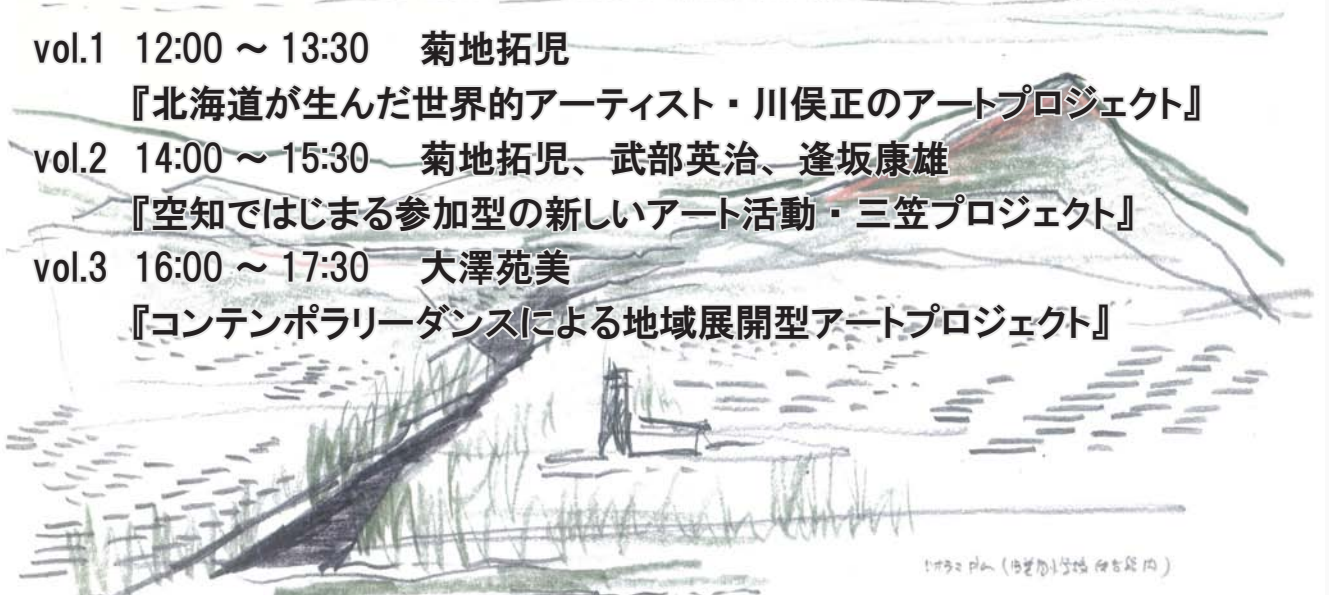
『北海道が生んだ世界的アーティスト・川俣正のアートプロジェクト』

vol.2 14:00～15:30 菊地拓児、武部英治、逢坂康雄

『空知ではじまる参加型の新しいアート活動・三笠プロジェクト』

vol.3 16:00～17:30 大澤苑美

『コンテンポラリーダンスによる地域展開型アートプロジェクト』



6月17日（日） 奔別プロジェクト プログラム

vol.1 12:00～13:30 吉岡宏高

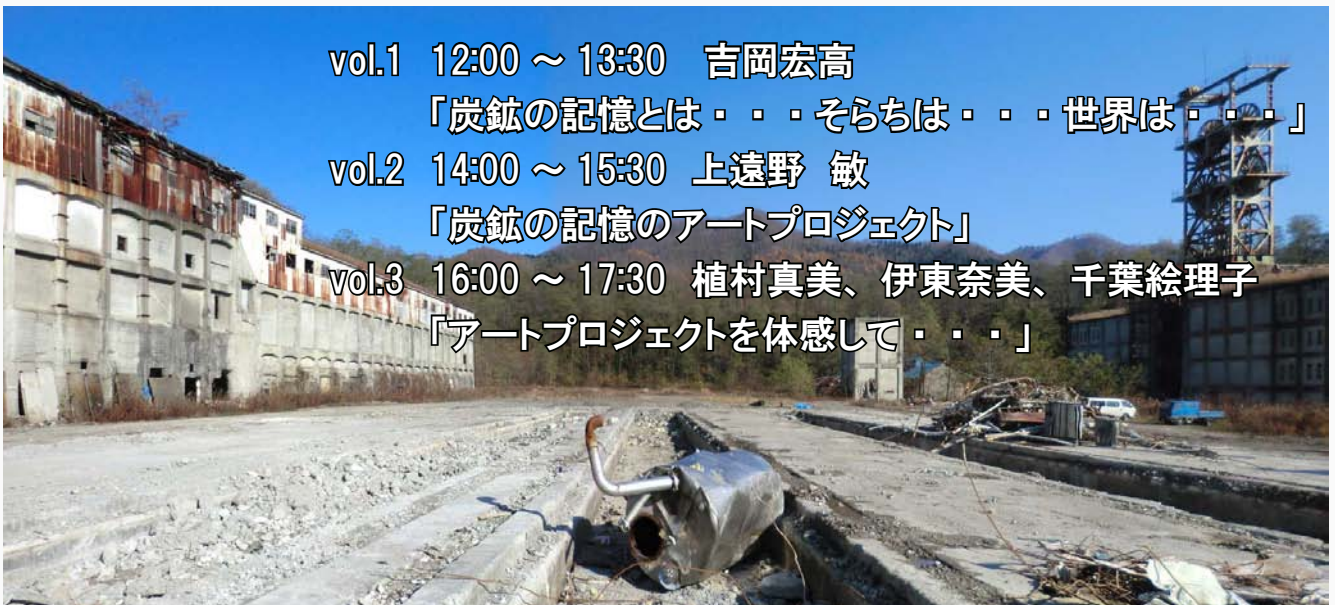
『炭鉱の記憶とは・・・そらちは・・・世界は・・・』

vol.2 14:00～15:30 上遠野 敏

『炭鉱の記憶のアートプロジェクト』

vol.3 16:00～17:30 植村真美、伊東奈美、千葉絵理子

『アートプロジェクトを体感して・・・』



主催：NPO法人炭鉱の記憶推進事業団

場所：そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター
(岩見沢市1条西4丁目3)

日程：2012年6月16日（土）、17日（日）

入場（参加）無料（※ドリンク等は有料です。）

お問い合わせ：そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター TEL. 0126-24-9901



アートトークイベント 炭鉱の記憶

ART CAFE

【川俣正プロジェクト プログラム】6月16日(土)

7月からの川俣正さんによる三笠プロジェクトをテーマに様々な角度からの情報提供、また道外のアートムーブメントをテーマにアートトーク。

vol.1 『北海道が生んだ世界的アーティスト・川俣正のartプロジェクト』12:00～13:30

北海道三笠市出身で、現在世界的に高い評価を得ているアーティスト・川俣正(かわまた ただし)の作品と活動についてスライドで紹介。今夏から故郷三笠市でも制作を開始する「川俣正のartプロジェクト」とは一体どのようなものか、北海道において川俣正と協働しているコールマイン研究室の菊地拓児さんをスピーカーに迎え、近年の事例を交えながら解説します。

<話し手> 菊地拓児(クリエイター/コールマイン研究室)

vol.2 『空知ではじまる参加型の新しいart活動・三笠プロジェクト』14:00～15:30

川俣正が北海道全域で展開するプロジェクト「北海道インプログレス」の拠点づくりを目的として、三笠市で様々なart活動を行う「三笠プロジェクト」が今夏からスタートします。ゲストにプロジェクトのサポーター組織「三笠ふれんず」メンバーを迎え、プロジェクト開始に至る経緯、今夏のプログラム内容、これからの展望を紹介します。

<話し手> 菊地拓児(クリエイター/コールマイン研究室)、武部英治(三笠プロジェクトを支援する会「三笠ふれんず」世話人)、逢坂康雄(三笠プロジェクトを支援する会「三笠ふれんず」事務局)

vol.3 『コンテンポラリーダンスによる地域展開型artプロジェクト』16:00～17:30

2000年代以降、全国で「artプロジェクト」を冠した様々な取り組みが行われています。2011年からスタートした「南郷artプロジェクト」(青森県八戸市)のディレクターを務める大澤苑美(おおさわ そのみ)さんをゲストに迎え、コンテンポラリーダンスを通じて、どのように地域資源や人を巻き込み「身体と心がオドルこと」を実践しているのか紹介してもらいます。

<話し手> 大澤苑美(八戸市まちづくり文化観光部 まちづくり文化推進室芸術環境創造専門員)

【奔別プロジェクト プログラム】6月17日(日)

今秋、三笠市奔別に残る住友奔別炭鉱跡を舞台としたartプロジェクト、「奔別プロジェクト」についての情報発信、またこれまでに開催された炭鉱遺産を舞台としたartプロジェクトを振り返り、未来への展望を考える。

vol.1 「炭鉱の記憶とは・・・そらちは・・・世界は・・・」12:00～13:30

NPO法人炭鉱の記憶推進事業団理事長 吉岡宏高(よしおか ひろたか)さんをスピーカーに迎え、旧住友奔別炭鉱、奔別の街や幾春別地区についてプロジェクトをより楽しむための基礎知識、またこれまでNPOで実施してきたartプロジェクトや世界の炭鉱遺産の現状について紹介します。

<話し手> 吉岡宏高(NPO法人炭鉱の記憶推進事業団理事長/札幌国際大学観光学部教授)

vol.2 「炭鉱の記憶のartプロジェクト」14:00～15:30

赤平、三笠幌内、夕張清水沢のartプロジェクトにおいてartディレクターとして、また作家として学生たちとともに関わった上遠野敏(かとおの さとし)さんをゲストに迎え、これまでのartプロジェクトについて、そして奔別を舞台にしたプロジェクトの可能性について語ってもらいます。

<話し手> 上遠野敏(芸術家/札幌市立大学デザイン学部教授)

vol.3 「artプロジェクトを体感して・・・」16:00～17:30

各地で炭鉱遺産をフィールドとしたart活動に関わってきた女性三人、植村真美(うえむら まみ)さん、伊東奈美(いとう なみ)さん、千葉絵理子(ちば えりこ)さんをゲストに迎え、炭鉱遺産をキーワードにしたartプロジェクトの魅力、幌内布引artプロジェクトや夕張清水沢artプロジェクトの印象などを女性の目線から語ってもらいます。

<話し手> 植村真美(赤平ガイドクラブTantan/NPO法人炭鉱の記憶推進事業団副理事長)、伊東奈美(元NPO法人アルテピアッツァびばいスタッフ)、千葉絵理子(札幌市立大学卒業/夕張清水沢artプロジェクト参加)

そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター

住所 / 〒068-0021 北海道岩見沢市1条西4丁目3

連絡先 / TEL0126-24-9901

開館時間 / 10:00～18:00(4月～10月) / 11:00～17:00(11月～3月)

休館日 / 火曜日(祝日除く) 入場料/無料

WEB / <http://www.mc.soratani.com/>

●アクセス 札幌より

電車の場合 JR函館本線 特急で約25分、快速で約40分、JR岩見沢駅下車 徒歩1分

バスの場合 北海道中央バス 高速バスで約50分、岩見沢ターミナル下車 徒歩2分

お車の場合 道央自動車道利用で札幌JCTより約25分、岩見沢IC下車、約10分

